

# 令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	73	学校名	仙台市立沖野東小学校	校長名	伊澤 公
------	----	-----	------------	-----	------

## 1 取組のタイトル, テーマ

地球に・学び舎にやさしい, エコアクション



## 2 取組の紹介

### 【環境委員会による地域清掃】

沖野東小学校の近くにはいくつかの公園があります。放課後には多くの児童や小さな子供が遊ぶ姿が見られます。しかしポイ捨てされているゴミが多いことから、環境委員会が公園清掃を行うことにしました。ゴミが多く落ちていると、小さい子が公園で遊ぶときに危険性があるため、小学生もお菓子のごみは必ず持ち帰るよう呼び掛けていく必要があるという話し合いが行われました。



### 【4年生のリサイクルについての特別授業】

ニチバンさんからリサイクルについての特別授業をしていただきました。便利なプラスチック製品（石油）だけ問題点があること、地球のためにできることがあること、植物からできているプラスチックがあることなどについて学びました。授業を受けた児童は、テープの巻き芯回収に興味を持ち、ニチバン巻き芯エコプロジェクトも行いました。「ニチバンの会社のテープは自然に戻ることにびっくりしました。」と授業を振り返り、この授業を通して環境に興味を持つ児童が増えました。



### 【6年生による校内清掃】

卒業を前に、6年生が学校中をピカピカにするクリーン大作戦を行いました。6年間の感謝を込めて昇降口から水場まで丁寧に掃除しました。3年生は、学校がピカピカになったのは大人の力ではなく、6年生の力だということを知り驚いていました。この清掃活動に興味を持った3年生は、6年生にインタビューを行いました。掃除をしたきっかけや掃除のコツ、使った道具などを質問し、自分たちの掃除でも出来そうだと、今後の毎日の掃除への意欲を高める姿が見られました。



## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

4年生はニチバンさんの授業を経て、SDGsという言葉を知りました。教室の電気のつけっぱなしに気が付く児童や、図書室でSDGsの本を借り、ごみのリサイクルについて考える児童が増えました。

3年生は6年生が学校のために、全校児童が気持ちよく勉強に取り組めるように掃除を行ったことを知り、学校の一員として学ぶ場所をきれいにすることの大切さを学びました。6年生から掃除のコツを教えてもらったので、実践し6年生の思いを受け継いでいきたいと思います。